

2025年8月28日所長会見 所感

- 本日私からは、4点お伝えいたします。
 - 1点目は6号機の主要な設備の健全性確認の進捗状況についてです。資料1をご覧ください。
- 制御棒駆動機構の制御盤の不具合対応として、8月25日までに制御棒205体全ての端子台の取替が終わりました。
- 一方で、取替後の動作確認試験において、1体の制御棒が全挿入位置から引き抜けない不具合を確認しております。
 - その不具合への対応を終えたあと、③の制御棒駆動機構の機能確認や、格納容器を一部開放した箇所について、④の原子炉格納容器漏えい率確認を実施する予定です。
- 引き続き、気付きなどがあればしっかりと立ち止まり、一つひとつ確認しながら、安全最優先で6号機の再稼働に向けた取組を進めてまいります。
- 2点目は、7号機の使用前確認変更申請についてです。
 - 資料2をご覧ください。
- 7号機は、2024年3月28日に燃料装荷後の健全性確認を行うために、使用前確認変更申請を行い、原子炉の試験使用を行ってきました。
- しかし、本年10月13日に特重設の設置期限を迎え、長期停止となることから、燃料を原子炉内から使用済み燃料プールへ移すこととし、それに伴い、原子炉の試験使用は中止となります。

- そのため、燃料装荷予定日を 2024 年 4 月 15 日としていた、現在の申請内容について、「未定」と見直します。
- なお、燃料の取り出し作業については、現時点では、10 月 21 日から 2 週間程度を予定しております。
- 3 点目は特重設などが、設置期限までに完成しない事への対応についてです。資料 3 をご覧ください。
- これは、2 月 27 日の会見でお伝えしたとおり、特重設および 3 系統目の所内常設直流電源が設置期限に完成しないため、停止状態が継続することを、文書として規制庁へ提出するものです。
- 引き続き、特重設の工事についても、安全最優先で一つひとつ着実に進めてまいります。
- 最後に、地域活動への参加についてです。
- 7 月のぎおん柏崎祭りに続き、8 月 15 日に、出雲崎町ふな祭りと、刈羽村ふるさと祭りに参加してきました。
- 出雲崎町ふな祭りでは、コミュニケーションブースも出展しました。

私も住民の方へ説明を行い、「パンフレットだけでは良く分からなかったが、説明を聞いて良く分かった」とのお声をいただき、あらためて対面で説明する重要性を肌で感じたところです。
- 刈羽村ふるさと祭りでは、会場から発電所へのバスツアーの他、盆踊りに、私含め所員 22 名で参加しました。

また、翌朝の清掃活動にも所員が参加し、刈羽村の皆さまと交流を深めることができました。

- こうした地域の皆さまとの活動の積み重ねが、「地域に愛される発電所」に繋がるものであり、引き続き、地域の皆さまとともに歩んでまいりたいと考えております。

- 本日私からは以上です。